

研修レポート



1. 奄美研修

金作原原生林

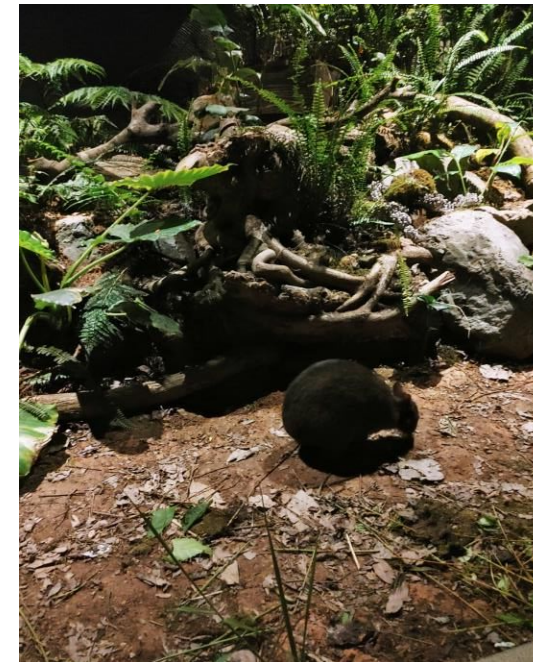
金作原原生林では、ガイドの方の説明を聞きながら、ヒカゲヘゴやオオタニワタリなど奄美大島の植物について知識を深め、奄美の森の魅力を改めて実感することができました。また、キノボリトカゲやヒメハブなどの生き物も見つけることができました。



野生生物保護センター/Quru Guru

野生生物保護センターでは、グループワークを通して、ロードキル、観光客の増加、外来種など奄美大島で起きている課題とその解決策について自分の考えを深めることができました。

また、Quru Guruでは、奄美のシンボルと言えるアマミノクロウサギの生態や歴史、人々との関わりなどを詳しく知ることができました。



2. 沖縄研修

day1	day2	day3	day4
ナイトハイク	安田くいな ふれあい公園	辺土名高校	琉球大学
	美ら海水族館	OIST	国際通り
	星空講話		

やんばるの生き物

宿泊施設でのナイトハイクでは、ホルストガエル、オキナワキノボリトカゲ、ヤンバルトカゲモドキといったやんばるの森の生き物たちに出会うことができました。また、耳を澄ますとカエルの鳴き声が聞こえてきたりもして、夜の森を五感を使って楽しむことができました。



安田くいなふれあい公園では、やんばるの固有種であるヤンバルクイナの生態や直面している問題を知ることができました。施設で飼育されているヤンバルクイナを実際に見ることもできて、とても癒やされました。

施設見学

辺土名高校

辺土名高校では、現地の生徒と交流することで、奄美とやんばるの自然の共通点や相違点をよく知ることができました。また、辺土名高校は、学校の中で様々な動物と触れ合うことができるとても楽しかったです。



OIST

もともとOISTについてあまり知らなかったけど、実際に見学をして、世界の中でも最先端の研究機関であるとわかりました。世界中から研究者が集まっていたり、企業との協力も行っていたりと、とてもハイレベルな施設でした。



3. まとめ

この事業を通して、私の住む奄美大島だけでなく、同時に世界自然遺産に登録されたやんばるの自然についてもよく知ることができました。私は、沖縄に行くこと自体初めてで、沖縄研修がとてもいい機会となりました。特に、プライベートではできない貴重な体験をたくさんさせていただいたので、この事業に参加できて本当によかったと思います。私は、将来、野生動物の保護に携わる仕事に就きたいと考えているので、これらの研修で学んだことを活かして、今のうちから積極的に行動していきたいです。研修中は、他校の同年代の子たちや引率の職員の方々ともたくさん交流をしながら、楽しく学ぶことができて、充実した研修になりました。